

# Contemporary Art in Gunma

群馬県内では、今、それぞれの地域に根ざした継続的な美術活動を目指す動きが多く見られます。こうした状況は今になって突然発生したわけではなく、背景には美術を取り巻く社会環境の変化や、過去の様々な活動の積み重ねがあります。

この展覧会は、現在の群馬における現代美術の状況を検証しようとするものです。そのためにまず 1980 年代までさかのぼり、資料によって過去から現在へとつながる現代美術の水脈をたどることを試みます。そしてまさに今、県内で活発な活動を展開している現代美術作家 15 人をとりあげ、平面、立体、インスタレーション、パフォーマンスなど多彩な表現を紹介します。

これらの作家たちが群馬という日本の一地方に拠点を構える理由は様々ですが、それぞれの制作活動を通して、地方における現代美術の可能性、あるいは地域社会と現代美術との関わり方を考えてみたいと思います。

地域社会における現代美術の展覧会

- 【展覧会名】 群馬の美術 2017 — 地域社会における現代美術の居場所
- 【会場】 群馬県立近代美術館 展示室 1
- 【会期】 2017 年 4 月 22 日 (土) ~ 6 月 25 日 (日)  
午前 9 時 30 分 ~ 午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
- 【休館日】 毎週月曜日 (ただし 5 月 1 日は開館)
- 【観覧料】 一般 820 円 (650 円)、大高生 410 円 (320 円)  
\* ( ) 内は 20 名以上の団体割引料金  
\* 中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者 1 名は無料
- 【問い合わせ】 群馬県立近代美術館 [担当] 田中龍也  
The Museum of Modern Art, Gunma  
〒370-1293 高崎市綿貫町 992-1 群馬の森公園内  
Tel. 027-346-5560 Fax. 027-346-4064  
<http://mmag.pref.gunma.jp/>



2017





1 白川昌生 SHIRAKAWA Yoshio (1948- /前橋)  
《Tomoko & Light》 2014年 撮影：木暮伸也



2 みねお あやまぐち Mineo AAYAMAGUCHI  
(1953- /甘楽) 《色の差異 towada 2012》 2012年



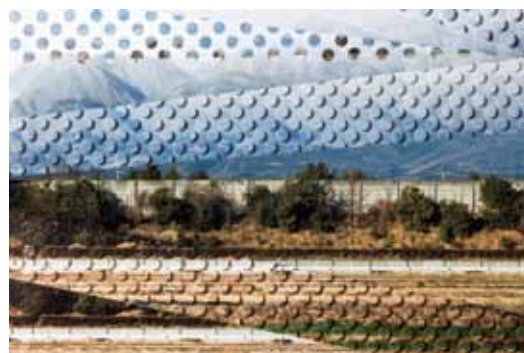
3 田畑信之 TABATA Nobuyuki (1957- /太田)  
『CAPITAL』より 2003年 © Nobuyuki Tabata



4 小野田賢三  
ONODA Kenzo  
(1961- /前橋)  
《Traces》  
2015年



5 三輪洗旗 MIWA Koki  
(1961- /下仁田)  
《白のチューリップ》  
《黄のチューリップ》  
2017年



6 木暮伸也 KIGURE Shinya (1970- /前橋)  
《添景》 2017年



7 八木隆行 YAGI Takayuki (1971- /前橋)  
《B3 project 赤城》 2017年 撮影：毛利聡



8 大日向基子 OHINATA Motoko (1973- /笠懸)  
「桐生再演 15」でのパフォーマンス  
(桐生大学短期大学部学生との共演) 2009年



9 喜多村徹雄 KITAMURA Tetsuo (1976- /前橋)  
《compasses —混沌と秩序のなかで—》 2009年



10 村田峰紀  
MURATA Mineki  
(1979- /前橋)  
《ドロー》 2013年  
撮影：木暮伸也  
画像提供：アーツ前橋



11 カナイサワコ KANAI Sawako (1982- /前橋)  
《ghost mountain》 2017年 撮影：木暮伸也



12 ましもゆき MASHIMO Yuki (1984- /前橋)  
《浮雲》 2015年 photo: Kei Okano



13 榎本浩子 ENOMOTO Hiroko (1986- /伊勢崎)  
《あたらしい朝がきた》 2016年



14 寺村サチコ  
TERAMURA Sachiko  
(1986- /桐生)  
《彼女が消える夜(上)》  
2015年



15 村上 早 MURAKAMI Saki (1992- /高崎)  
《息もできない》 2014年

## 【関連イベント】

### ○シリーズ座談会

出品作家にゲストを交え、様々なテーマで話し合います。

[1]

「場所・群馬」から ya-gins まで——前橋における現代美術の水脈

4月30日(日)

出品作家：白川昌生、木暮伸也、八木隆行

ゲスト：柳 健司(美術作家)、田中是宇(「場所・T house」プロジェクト実行委員会代表)

[2]

アーティストとコミュニティ——アーツ前橋開館の前と後

5月13日(土)

出品作家：小野田賢三、喜多村徹雄、村田峰紀、カナイサワコ、榎本浩子

ゲスト：住友文彦(アーツ前橋館長)

[3]

見出された場所——アーティストにとっての群馬の魅力

5月21日(日)

出品作家：三輪洗旗、大日向基子、寺村サチコ

ゲスト：キール・ハーン(シロ・オニ・スタジオ代表)、皆川俊平(WATARASE Art Project 代表)

[4]

アーティストの居場所——生まれ故郷で作り続けること

6月4日(日)

出品作家：みねお あやまぐち、田畑信之、ましもゆき、村上 早

ゲスト：須田真理(渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館学芸員)

時間：各日 14:00～15:30

会場：当館2階 講堂

[聴講無料・申込不要]

\*登壇者は変更になる場合があります。最新の情報は当館ホームページでご確認ください。

### ○パフォーマンス

[1]

村田峰紀「drawing 22/04/2017」

4月22日(土) 13:30～ [要観覧料・申込不要]

[2]

大日向基子「白い人たち」(桐生大学短期大学部学生との共演)

4月22日(土) 14:30～/5月7日(日) 14:00～ [観覧無料・申込不要]

### ○学芸員による作品解説会

5月17日(水)/6月10日(土) 各日 14:00～15:00 [要観覧料・申込不要]

群馬県立近代美術館

The Museum of Modern Art, Gunma

〒370-1293 高崎市綿貫町 992-1 群馬の森公園内

992-1 Watanuki-cho, Takasaki-shi, Gunma 370-1293

Tel. 027-346-5560 Fax. 027-346-4064

<http://mmag.pref.gunma.jp/>